

日本のまんなか意識調査 2015年中部圏の話題や暮らし向き・2016年への期待 に関するアンケート調査結果

株式会社中広(本社:岐阜県岐阜市 代表取締役社長:後藤一俊)が運営するフリモリサーチでは、この度、岐阜県・三重県・愛知県・滋賀県のフリモ会員を対象に「暮らし向き」についてアンケートを実施し、調査結果をまとめております。

本調査の目的は、当社の持つネットワーク(モバイル会員)を活用し、日本の「まんなか(中部圏)」に暮らしている方の消費動向を把握することです。

今回は2015年を中部圏の話題や景況感などから振り返り、2016年を迎えて抱負をはじめ期待したいことについて調査を行いました。

<調査結果ハイライト>

2015年一番気になった話題は「マイナンバー法施行」 19%

中部圏における2015年のハッピーな話題

岐阜県:長良川の鮎世界農業遺産登録・コストコオープン・関市の五郎丸仏

三重県:伊勢志摩サミット開催決定

愛知県:浅田真央選手が復活・名古屋駅開発

今買っておきたいものは生活家電 20%

8%消費税の負担を感じる 88%

軽減税率について

賛成33% 反対19% どちらともいえない41% わからない7%

軽減税率を適用して欲しいものは

「生鮮食品(18.8%)」「加工食品(14.4%)」「水道・光熱費(12.3%)」

2015年の収入は「変わらない」が半数以上を占め、「増えた」が20%、「減った」が24%となり、暮らし向きに関しては7割近くが「変わらない」と回答するものの、「悪くなった」が23%となっています。その背景には消費税が8%に増税されたことへの負担感が払拭できないこともあるかもしれません。

2016年のキーワードは「ワークライフバランス」!「ポジティブ」「健康」「仕事」といったそれぞれの抱負を胸に、明るく、前向きに過ごしていきたいですね。

【本調査に関するお問合せ先】

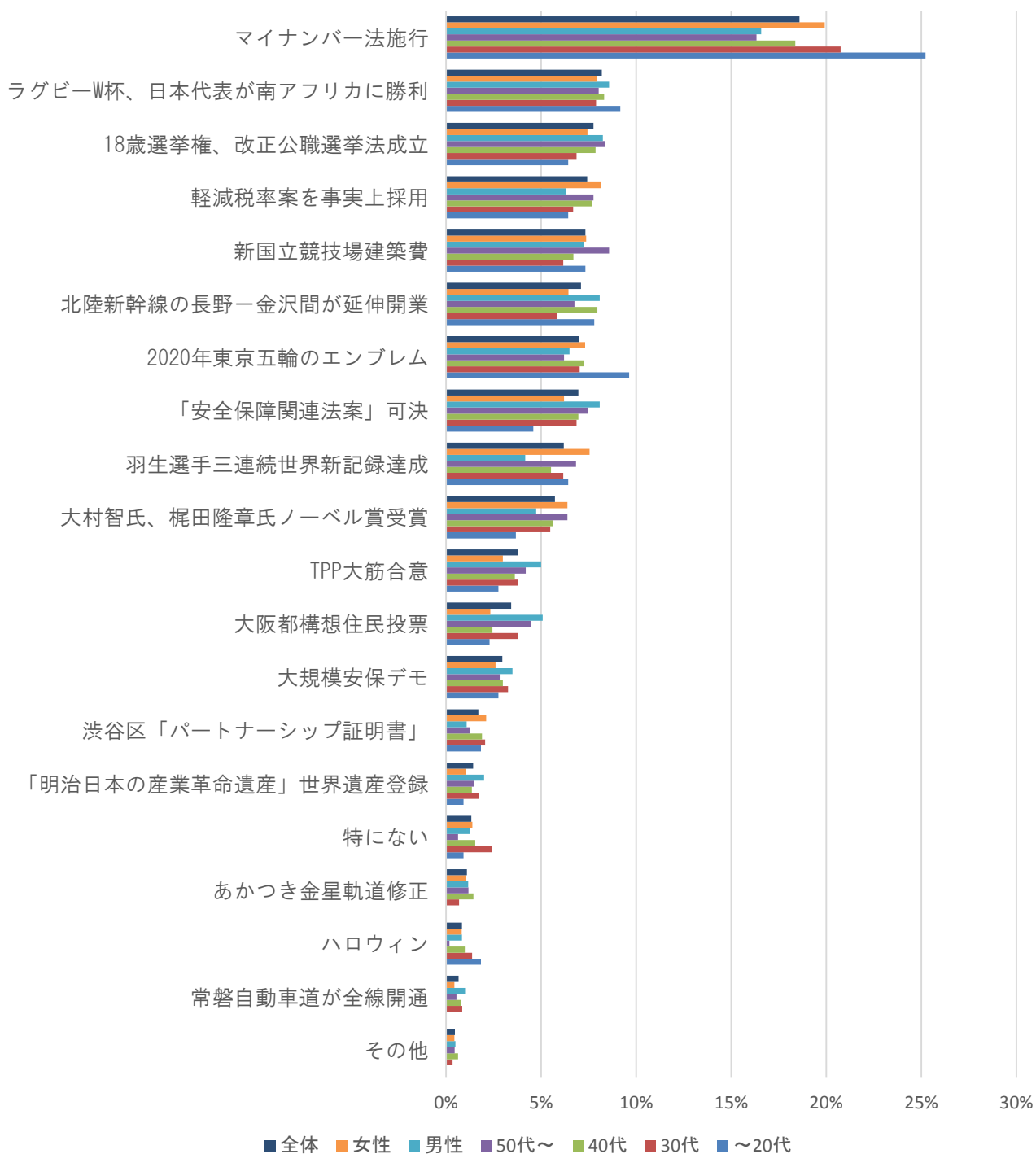
株式会社 中広 開発本部 クリエイティブ部 企画課 CMR担当

TEL:058-214-3325 E-mail:info@furimo.jp

1. 2015年気になった国内の話題

2015年気になった国内の話題は「マイナンバー法施行」

2015年気になった国内の話題について教えてください



2015年気になった国内の話題を尋ねたところ、「マイナンバー法施行」が気になる話題の一番になりました(18.6%)。12月に通知カードが届いたこともあり、関心が高まったようです。次いで「ラグビーW杯」「改正公職選挙法」とスポーツや法律・政治・経済においても気になる話題が多い年となりました。

2. 2015年一番ハッピーだと思った地元の話題

2015年一番ハッピーだと思った地元の話題について教えてください

◆岐阜県

- ・コストコオープン
- ・長良川鮎世界農業遺産
- ・メディアコスモス開館
- ・美濃和紙世界遺産登録
- ・関市に注目が集まった(関善光寺 板取の池)
- ・プレミアム商品券
- ・観光客が増えた
- ・スーパーカミオカンデが注目された
- ・三重県のサミット決定

岐阜県での一番ハッピーなニュースは、「コストコ」のオープンでした。岐阜市ではメディアコスモスがオープンし、長良川の鮎が世界農業遺産に登録されました。岐阜市のお隣関市も、ラグビーの五郎丸選手のポーズに似ていると善光寺が有名になったり、モネの池に似ていると板取の池が話題になったりと、2015年は話題の多い年でした。

◆愛知県

- ・浅田真央選手の活躍
- ・リニア開業に向けた名古屋駅開発
- ・イオンモール常滑
- ・デンパークイルミネーション
- ・シャバーニ写真集発売
- ・岐阜のコストコ

愛知県で一番ハッピーな話題は「浅田真央選手の活躍」。地元出身の選手が活躍されたことをハッピーだと感じている人が多いようです。東山動物園のイケメンゴリラ シャバーニは、写真集が発売されたそうです。

◆三重県

- ・伊勢志摩サミット開催決定
- ・名古屋駅開発
- ・プレミアム商品券

三重県の一番ハッピーな話題は、なんとといっても「伊勢志摩サミット」の開催が決まったことのようにです。三重県在住の多数の方が、ハッピーな話題として書いてくださいました。

2015年は、岐阜県・三重県で特に話題が多い1年でした。

また、岐阜の方が伊勢志摩サミットをハッピーだとして書いてくださったり、愛知の方が岐阜のコストコオープンにハッピーだとして書いてくださったり、東海三県を「地元」ととらえる意識が強いのかもかもしれません。

3. 2015年に起こった身近なハプニング

2015年に起こった身近なハプニングについて教えてください

◆嬉しいハプニング

- ・疎遠だった父にあえた(女性 35歳 岐阜県)
- ・2年振りに実家から電話があった(女性 54歳 岐阜県)
- ・長女が結婚(男性 56歳 岐阜県)
- ・息子が選手代表に選ばれたこと(女性 29歳 愛知県)
- ・息子の志望校合格入学(女性 45歳 愛知県)
- ・孫が、生まれた(女性 55歳 三重県)
- ・登録サイトで応募した賞品が当選した(女性 36歳 愛知県)
- ・今年はいろんな懸賞に当選まくった!!(女性 44歳 愛知県)

疎遠だった家族や友人・知人からの連絡は嬉しいですね。旅行中に親戚に会うという珍事に遭遇した方もいらっしゃいました。お子さんやお孫さんをはじめ家族に関する嬉しい話題もたくさんいただきました。また、「懸賞に当選！」の声を愛知県の方から複数頂きました。2016年にも嬉しいことが訪れますように。

◆悲しいハプニング

- ・愛犬が12才で天国に行ってしまいました。(女性 52歳 岐阜県)
- ・夫が大きな事故をした。(女性 33歳 岐阜県)
- ・今年もまた、二女が自転車でぶつかった。(女性 45歳 愛知県)
- ・子供か運転中イノシシと衝突した(女性 48歳 岐阜県)
- ・身内が鹿にぶつかられ、車が大破したこと。(女性 39歳 三重県)
- ・雪の重みで車庫がつぶれたこと。(女性 55歳 岐阜県)
- ・父が屋根から転落したが無傷だった(女性 50歳 愛知県)
- ・牡蠣で当たった(女性 27歳 三重県)

車社会の中部圏ならではの、車に関わるトラブルや事故をあげる方も多くいらっしゃいました。鹿やイノシシなど動物にも注意が必要のようです。自転車も含め安全運転を心がけましょう。

◆仕事にまつわるハプニング

- ・派遣から正社員になったこと。(女性 37歳 岐阜県)
- ・仕事が猛烈に忙しかった(男性 41歳 岐阜県)
- ・最低賃金が上がったので、時給が上がったいいハプニング(女性 41歳 岐阜県)
- ・主人が仕事でぎっくり腰をしたが長年勤めていた会社に労災は使って欲しくないと言われ、給料面も満足・していなかった為、会社に不信感が芽生えて、思いきって大企業に転職をしてハプニングが好転機になりました。(女性 39歳 愛知県)
- ・仕事が激減(男性 45歳 愛知県)
- ・職探しを始めたら、最初の所で採用してもらったこと(女性 45歳 愛知県)
- ・私が仕事するようになった(女性 60歳 愛知県)
- ・転職(男性 61歳 愛知県)

派遣から正社員になれた方もいれば、仕事が減ってしまった方も。60歳を越えて就職や転職をされた方もいらっしゃいました。

◆その他

- ・体重が5キロ増えた(女性 49歳 愛知県)
- ・親の介護が突如やって来た(女性 53歳 愛知県)

4. 2016年楽しみにしているもの・こと

2016年楽しみなのは子ども・孫の成長と旅行・レジャー

2016年楽しみにしているもの・ことを教えてください

1. 子ども・孫に関すること・・・91人

- ・子供の成長 女性 38歳
- ・孫の成長 男性 62歳
- ・子どもの入園と入学式 女性 29歳
- ・娘がいよいよ社会人です 男性 49歳

出産される方、孫が産まれる方をはじめ、進学・就職、スポーツでの活躍など、子どもの行動一つ一つを楽しみにされている方が多いようです。

2. 旅行・レジャー・・・83人

- ・海外旅行に行けるかも(女性 40歳)
- ・F1日本グランプリを観戦に行くこと!(男性 48歳)
- ・青春18切符春旅(女性 39歳)
- ・夏の家族旅行!(女性 38歳)
- ・東京ドームライブ(男性 39歳)

映画、コンサート、旅行などを楽しみにしている方が多くいらっしゃいました。

3. 仕事・・・19人

自分の仕事にもっと自信が持てるようになること(女性 43歳)

給料アップ(女性 44歳)

昇進(男性 27歳)

収入増(男性 59歳)

仕事を増やす、給料アップ、就職・転職という声がかかれました。勤労意欲も上昇傾向のようです。

4. スポーツ・・・14人

地元出身選手の活躍を楽しみにしているようすです。自身のゴルフやマラソンを楽しみにあげる人も。

5. マイホーム・引越し・・・13人

マイホーム購入や引越しを楽しみにしている声がありました。新居への期待も高いようです。

6. 買い物・・・12人

車の買い替えを検討している声が多くきかれました。また、イケアオープンに期待する声も。

7. 趣味・・・11人

語学を習いたい、資格をとりたい、昇段したい、などの意見がありました。

8. 人脈作り・・・11人

新しい出会い、今ある交友関係をより深めたいという意見がありました。

9. グルメ・・・7人

食べ歩き、新年会、お茶会にランチ。2016年も楽しい食事会がたくさんです。

10. 伊勢志摩サミット・・・7人

主に三重県の方が多く回答されています。どのようなサミットになるのか楽しみです。

そのほか、オリンピックを楽しみにされる方、厄年が終わったからと運氣アップを期待される方、ご自身や友人の結婚を楽しみにされる方、景気回復を楽しみにされる方がいらっしゃいました。

5. 2016年の抱負

2016年のキーワードは「ワークライフバランス」 「ポジティブ」「健康」「仕事」に関する抱負が多数

1.健康・・・125人

無病息災(男性 35歳)

健康第一、ワークライフバランスを整える(女性 39歳)

今年は一度も入院せずいられたので、来年も入院しない(女性 42歳)

本気でコレステロール値を下げるよう、食事に気を付ける!(女性 46歳)

健康に今まで以上に気をつける(男性 62歳)

2.精神面・・・70人

前を向いて歩いていくこと(女性 38歳)

誰にでも優しい気持ちで接したい(女性 42歳)

青い熊(あおいくま) あ,焦るな!お,怒るな!い,威張るな!く,腐るな!ま,負けるな!(男性 47歳)

明るく元気に(男性 54歳)

小さなことにも感謝して過ごす(女性 57歳)

3.仕事・・・46人

来年も頑張って働く!(女性 23歳)

仕事の効率アップ(男性 37歳)

保育園に入れたら、バリバリ働きたいです!!(女性 38歳)

就職活動(男性 48歳)

健康で楽しく仕事をする(女性 60歳)

4.生活改善・・・31人

「余裕のある生活を送る」、「プライベートの充実」、「飲みすぎない」

5.家族・・・31人

「子育てを頑張る」、「家族仲良く」、「家族の健康」、「娘の成績アップ」

6.頑張る・・・23人

「とにかく頑張る」、「毎日頑張る」、「頑張るしかない」

7.ダイエット・・・18人

「10キロ痩せる」、「20キロ痩せる」、「目指せ標準体重!」

8.貯蓄・節約・・・16人

「貯蓄」、「節約」、「家計を頑張る」

9.スキルアップ・・・16人

「英会話頑張る」、「自動車免許取得」、「鈍感力を鍛える」、「女磨き」

10.趣味・・・13人

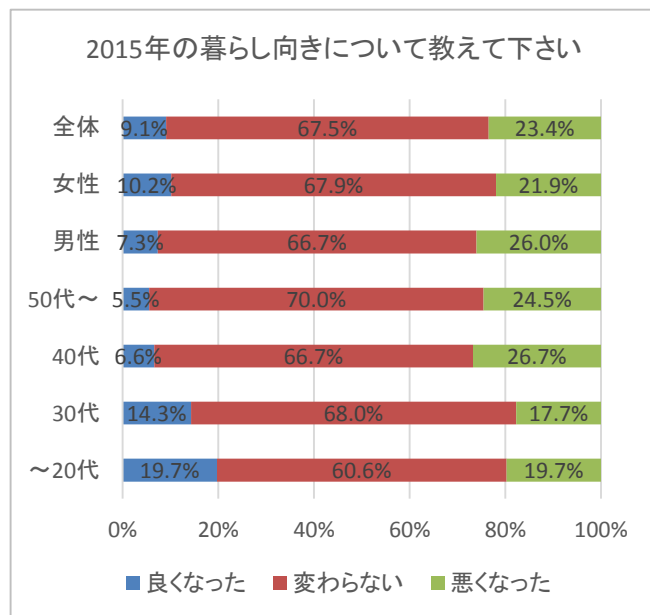
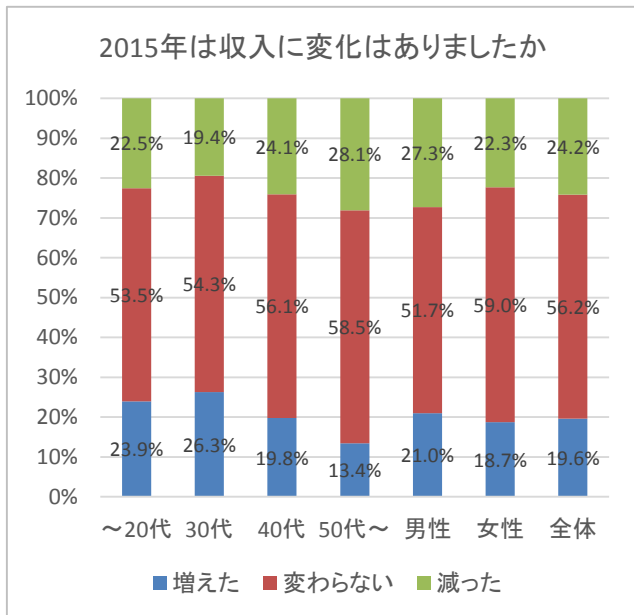
「自転車競技に力を入れる」、「ハーフマラソン完走」、「読書や旅行を通して、たくさんのことを学ぶ」

「健康」に関する抱負をあげた方が一番多い結果になりました。次いで「無理しない」、「心にゆとりをもちたい」など精神面における抱負も多く、身体と心、どちらの健康も大切ですね。

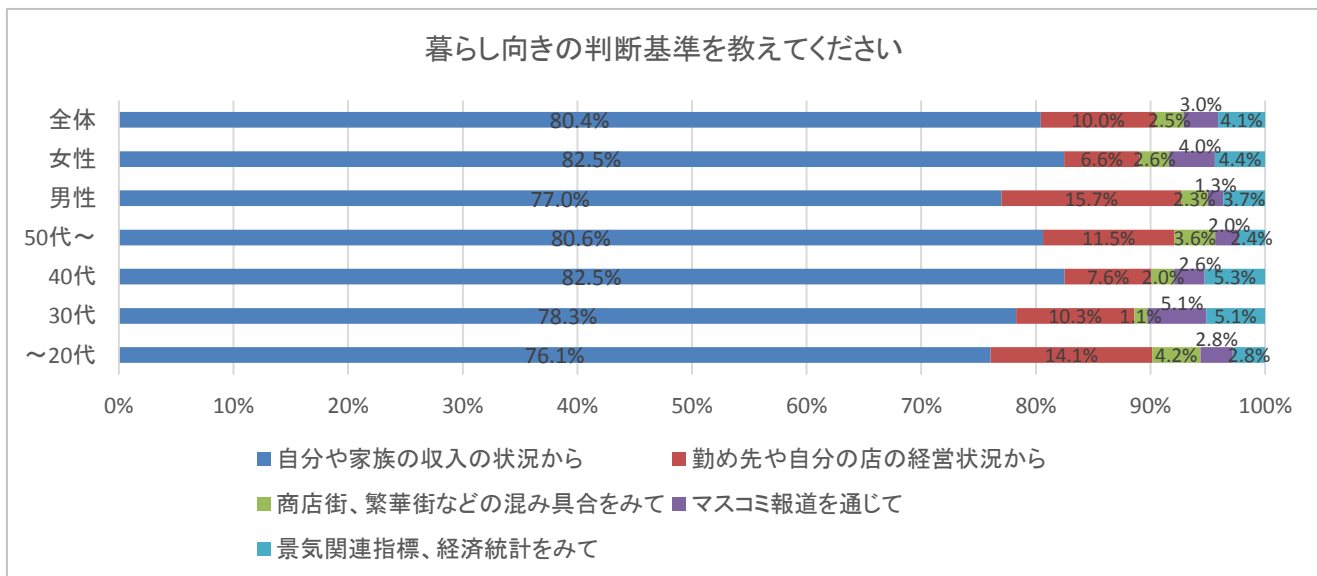
そして、「正規雇用で働く」、「給料アップを目指す」と仕事に関する前向きな意見も多くみられます。

6. 2015年 中部圏の景況感

20代・30代の若年層において収入が増加、暮らし向きが向上傾向に しかし全体的に暮らし向きは悪化傾向が続く



2015年の収入について、20代・30代は「減った」人よりも「増えた」人の比率が高い結果となりました。年齢があがるにつれ「減った」と回答する比率が高くなりました。男性の方が女性よりも「減った」と回答した比率が高いです。暮らし向きについて、20代は、「良くなった」と「悪くなった」がほぼ同じ比率ですが、40代以上は「悪くなった」と回答する比率が高い結果となりました。特に男性が悪化の傾向がうかがえます。

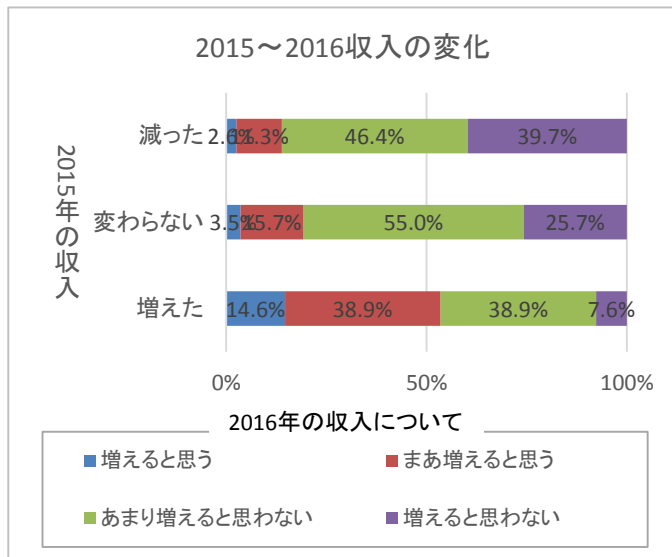
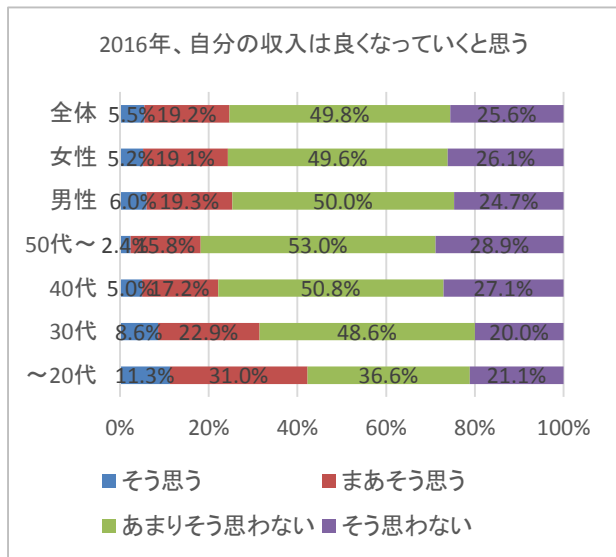


2015年の暮らし向きに関する回答基準について、「自分や家族の収入の状況から」判断する人が80.4%でした。男性は女性に比べ「勤め先や自分の店の状況から」判断する方が多いようです(15.7%)。

7. 2016年 中部圏の景況感予測

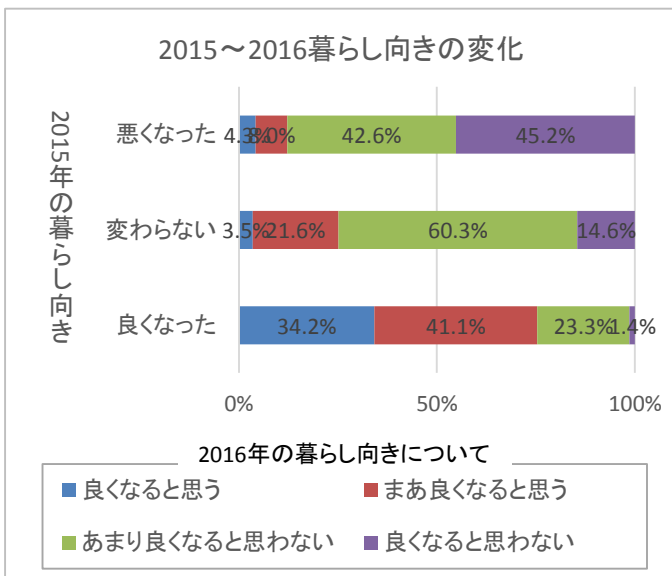
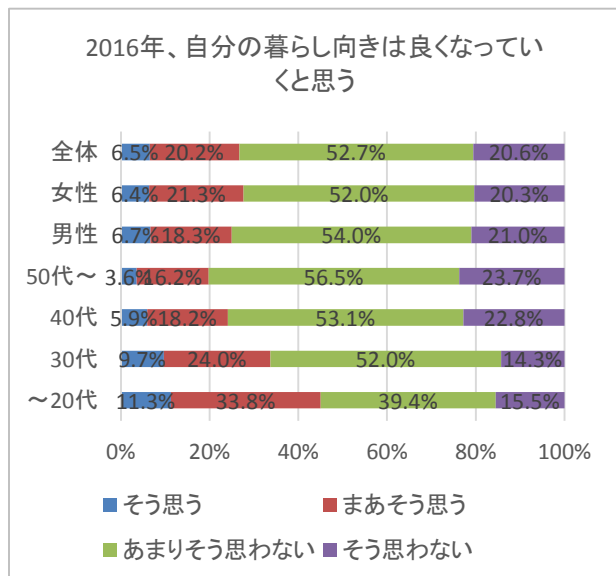
2016年収入・暮らし向きへの期待は二極化。格差が広がる？

◆収入について



2016年の収入について、増加を予測する人は24.7%でした。特に～20代、30代が「増加する」と回答する比率が高く、年齢が高くなるにつれ、「増加すると思わない」と回答する比率が高くなる傾向があります。また、2015年収入が「増えた」人の53.5%が2016年も「増えると思う」と回答しており、2015年「減った」人の86.1%は2016年も「増えると思わない」と回答しています。

◆暮らし向きについて

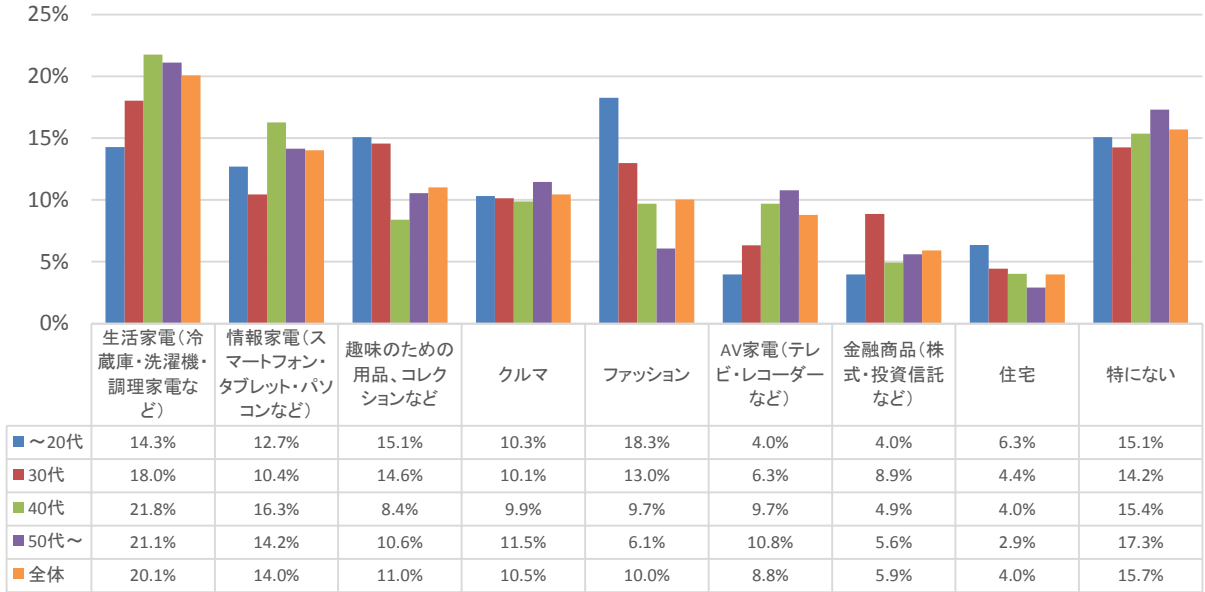


2016年、暮らし向きが「良くなる」と回答した人は26.7%です。収入と同じく年齢が高くなるにつれ「そう思わない」比率が高くなる傾向にあります。2015年の暮らし向きについて「良くなった」と回答した人のうち75.3%が2016年も「良くなると思う」と回答する一方、「悪くなった」と回答した人のうち87.8%が「良くなると思わない」と回答しており、格差の広がりを感じます。

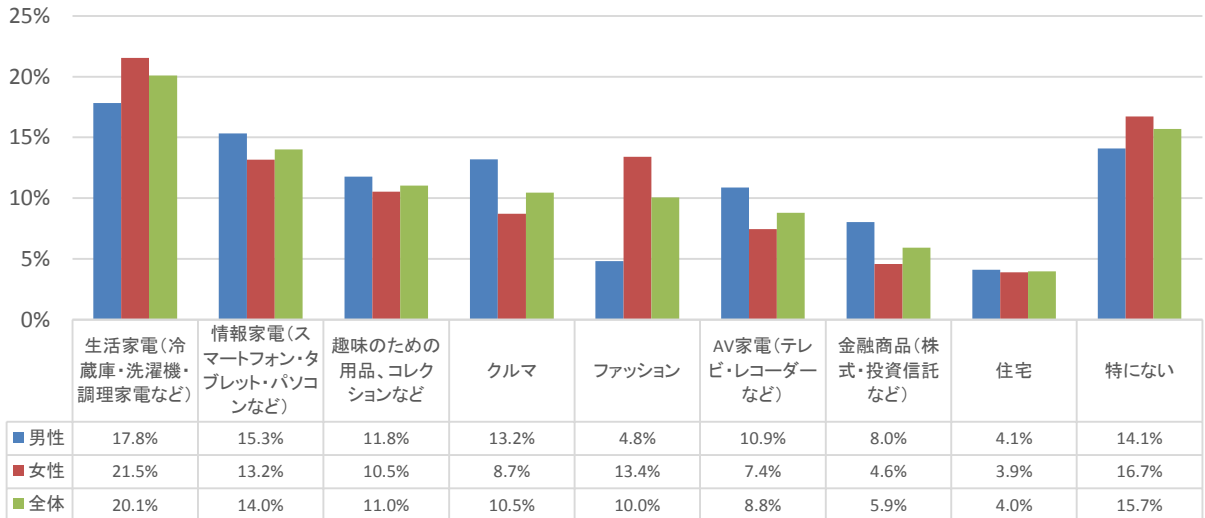
8. 購買意欲について

年末年始だから？増税前だから？生活家電への購買意欲が上昇
女性にはファッション、男性はクルマへの購買意欲が高い傾向

今買っておきたいもの、注目しているものはなんですか？【年代別】



今買っておきたいもの、注目しているものはなんですか？【性別】

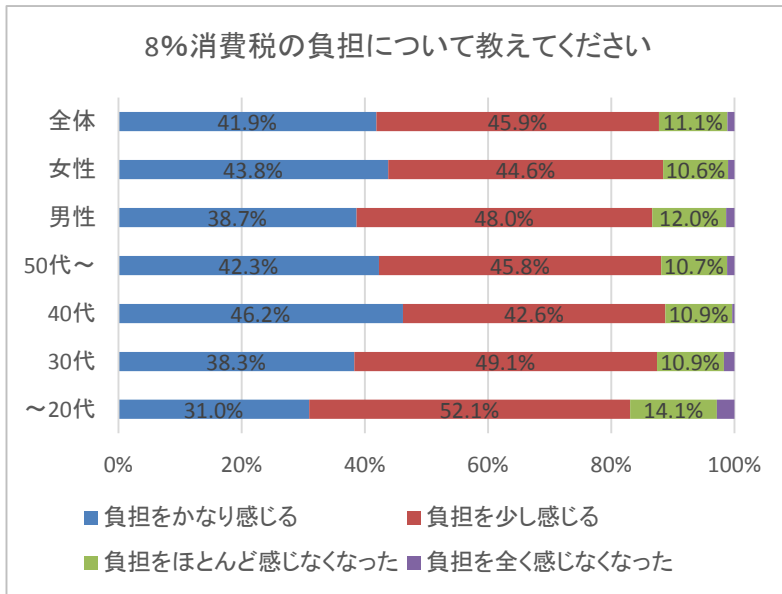


今買っておきたいもの、注目しているものでは「生活家電」が20.1%という結果になりました。年代別では、40代・50代~は現在「情報家電」にも興味を示す傾向がみられます。~20代はファッションの需要が高いです。また、20・30代は「趣味のための用品」にも注目しているようです。男性はクルマ・AV家電、女性はファッションへの注目度が高い結果となりました。

9. 増税について

8%の消費税には負担を感じる人が約9割 10%増税時の「軽減税率」について、「賛成」と「反対」では 「賛成」が上回るものの、「どちらともいえない」が4割も

◆8%消費税の負担をどれくらい感じるか

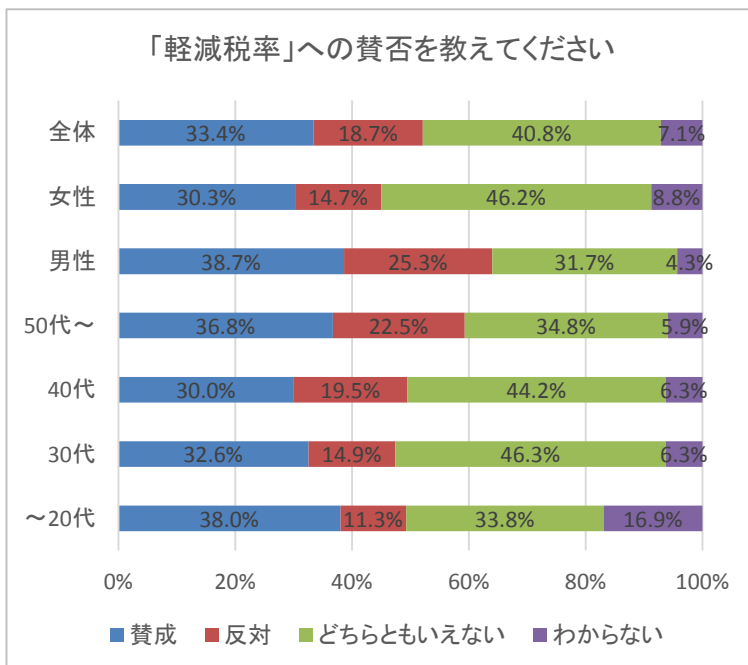


消費税が8%になり1年半が経ち、現在の負担について尋ねたところ「負担を感じる」人は87.8%という結果になりました。現在も8%という負担は大きいようです。一方で、全く感じなくなった人もわずかながらいらっしゃるようです(1.1%)。

また、～20代・30代といった若年層の方が「負担を感じない」の回答比率が相対的に高いです。

一方、女性は男性より「負担を感じる」の回答比率が高いです。

◆10%増税時の軽減税率について



10%増税時に導入されるといわれる「軽減税率」に対して、～20代と50代～は賛成が上回る結果になりました。30代・40代は「どちらともいえない」の回答比率が高いです。また、男性の方が賛否の意見を持つように見受けられます。

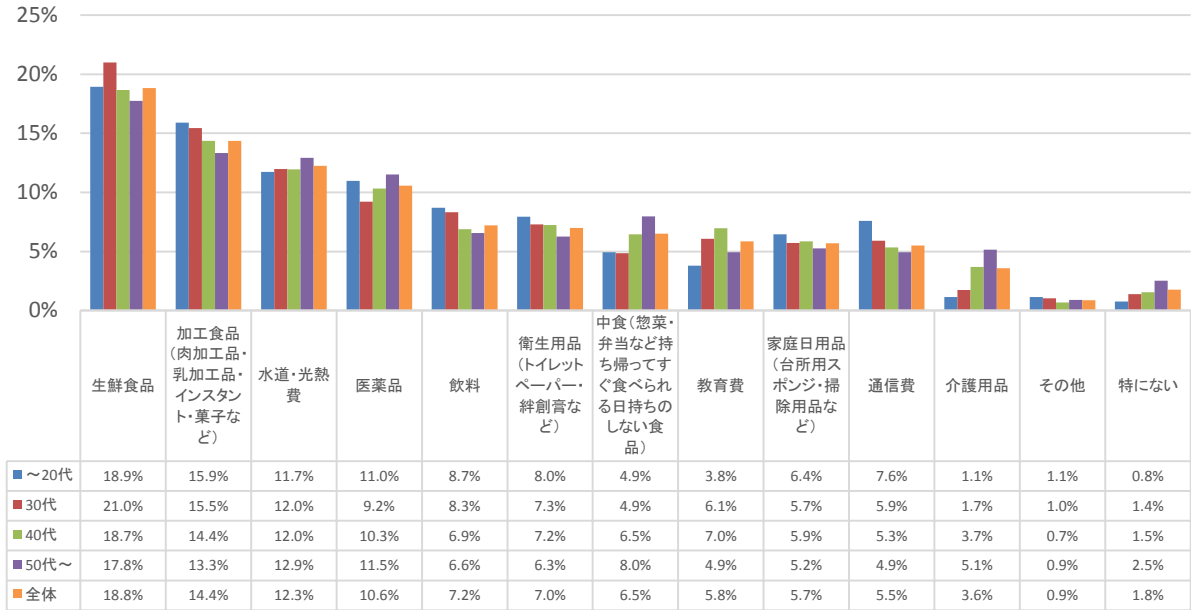
賛否理由は、「賛成」として「少しでも負担を減らしたい」「生活必需品は軽減して欲しい」という意見が聞かれました。「反対」として「条件があやふや」「わかりづらい」「ややこしい」「そもそも消費税が反対」という意見がありました。

「どちらともいえない」と回答した人は、「わかりにくい」という点を多くあげており、「経営者が混乱する」など店側を配慮する意見もありました。「わからない」と回答した人からは、「仕組みがよく理解できていない」という声があります。

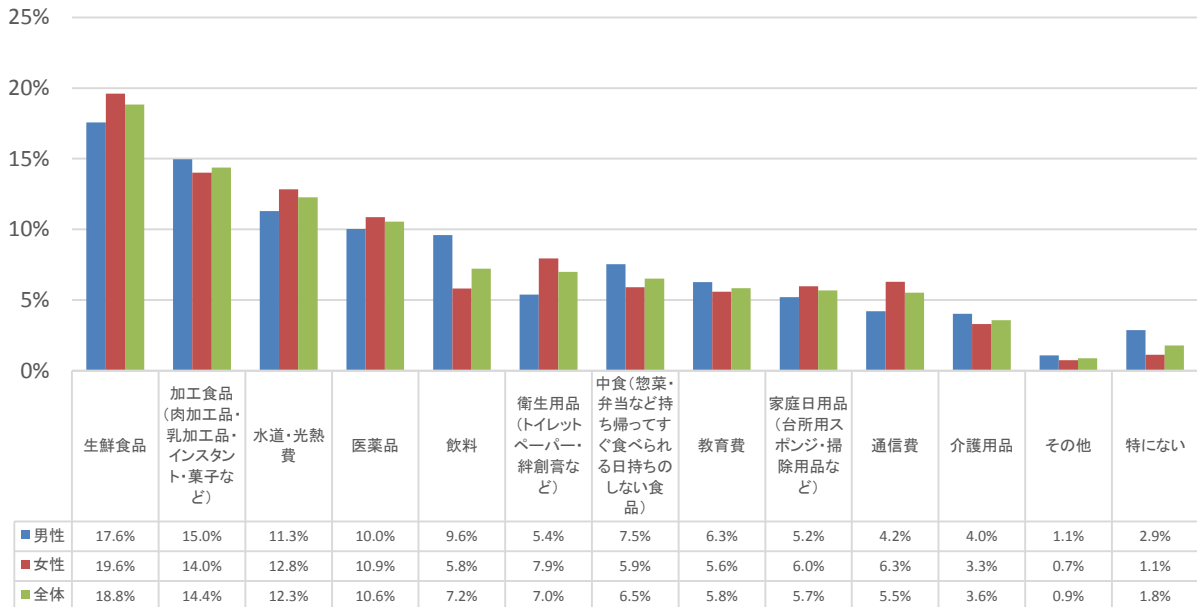
軽減税率を適用して欲しいものは 「生鮮食品」「加工食品」「水道・光熱費」

◆10%増税時の軽減税率適用項目

軽減税率を適用して欲しいと思うものを教えてください【年代別】



軽減税率を適用して欲しいと思うものを教えてください【性別】



すでに議論されている「生鮮食品」「加工食品」に次いで、「水道・光熱費」への適用を望む回答が高い結果となりました。医薬品の比率も高いです。～20代は「通信費」の比率も相対的に高いです。50代～は「中食」の比率が高いことがわかりました。

【調査概要】

調査概要:日本のまんなか意識調査 暮らし向きについてのアンケート

調査方法:フリモリサーチ

調査時期:2015年12月26日～12月31日

有効回答数:10～70代 男性300人 女性502人 合計802人

回答者属性

	～9歳	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
男性	0	0	2	3	10	14	35	52	56	68	34	15	8	3	300
女性	0	0	1	17	38	60	66	87	108	78	35	10	1	1	502
合計	0	0	3	20	48	74	101	139	164	146	69	25	9	4	802

職業

会社員39.8%、パート・アルバイト24.3%、主婦14.8%、公務員6.9%、無職4.2%、自営業4.1%

学生1.0%、会社経営者0.9%、その他4.0%

居住地

愛知県39.9%、岐阜県24.4%、三重県25.9%、滋賀県7.7%、その他2.0%

家族構成

単身世帯9.6%、2人22.3%、3人26.2%、4人26.1%、5人9.7%、6人以上6.1%

【共同調査】

岐阜大学地域科学部 教授 三井 栄

専門:計量経済学:景気分析、数理ファイナンス、経済シミュレーション

『中部を創る～20人の英知が未来をデザイン～』中日新聞社(2010)「東海北陸自動車道全通による地域経済への影響—企業の意識構造分析」地域学研究(2011)

【フリモリサーチについて】

「フリモリサーチ」とは株式会社中広が運営するモバイルサイト「フリモ®」の会員に対しアンケート調査を実施するアンケート組織です。アンケート結果をサービス改善や資料作成に役立てています。

【フリモ®について】

「フリモ®」とは株式会社中広の運営する携帯ポータルサイトです。中部圏を中心に発行している各戸配布の生活情報誌と運動し、飲食店、ヘアサロン、整体、スクール、ハウジングなど、様々なジャンルが掲載されています。現在約13県140市町村郡の情報を掲載しており、掲載店舗・掲載エリアを拡大しております。

<http://sp.furimo.jp/>

【株式会社 中広について】

株式会社中広は岐阜に本社を置く広告会社です。当社は、東京・愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・群馬・埼玉・鳥取の1都8県下でメディア事業及び広告セールスプロモーション事業を展開しております。1978年の設立以来、多くの方々に支えられ、2007年セントレックスに上場、2012年に名証2部に上場、2014年には東証2部に上場致しました。

メディア事業においては、地域に根ざした生活情報を収集・編集して地域みっちゃく生活情報誌®を愛知・岐阜・三重・滋賀・福井・群馬・鳥取・埼玉の8県で55誌328万部を発行(VC含め90誌526万部)、無料で各家庭に配布しております。また、イベントセミナー事業(講演会・研修会・イベント)・クロスメディア事業(フリモ・通販・PR)を実施しております。

広告SP事業においては広告戦略・広告計画・販売促進計画を立案する総合広告会社として、スポンサーの要望に応える媒体選択、デザイン提案、販売促進策の企画運営を行っております。

<http://www.chuco.co.jp/>

株式会社 中広

本社:岐阜県岐阜市東興町27番地

TEL:058-247-2511(代)

創業:昭和53年5月1日

資本金:4億430万円

代表取締役社長:後藤一俊